

防災に関する知識

火災・救急・救助は **119番**

警察は **110番**

緊急時の連絡先

名称	電話番号
山江村役場	0966-23-3111
人吉下球磨消防組合中央消防署中分署	0966-24-1243
人吉警察署山江駐在所	0966-24-3372
九州電力(株)人吉営業所	0120-986-608
NTT西日本熊本支店	0120-444-113

日常の心得

災害は、いつ発生するかわかりません。日頃からの備えが大切です。日頃から気象情報について、テレビ、ラジオ、新聞、インターネットなどを通じて把握するよう努めましょう。

連絡方法の確認

災害発生時は、家族や知人と連絡が取れなくなることがあります。事前に話し合い、連絡方法を確認しておきましょう。なお、電話会社各社では、大規模な災害発生時に災害用伝言ダイヤルなどを利用できます。事前に利用方法を確認しておきましょう。

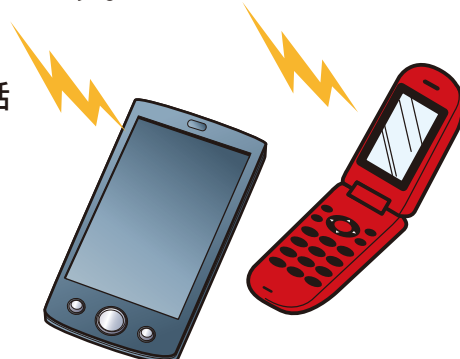
一般社団法人電気通信事業者協会 <<災害時の電話の利用方法>>	https://www.tca.or.jp/information/disaster.html
NTT西日本 <<災害用伝言ダイヤル171>>	https://www.ntt-west.co.jp/dengon/
NTTドコモ <<災害用伝言板サービス>>	https://www.nttdocomo.co.jp/info/disaster/
au <<災害用伝言板サービス>>	https://www.au.com/mobile/anti-disaster/saigai-dengon/
SoftBank <<災害用伝言板サービス>>	https://www.softbank.jp/mobile/service/dengon/

緊急速報メール

「緊急速報メール」により、緊急情報を配信します。

村では、災害時の避難指示などの緊急情報をより多くの人にお伝えするため、緊急時に村内にいる人の携帯電話へ「緊急速報メール(エリアメール)」の配信を行います。

- 「緊急速報メール(エリアメール)」とは、避難指示などの緊急情報を村内にいる人の携帯電話(NTTドコモ、au、ソフトバンク等)へ一斉にメールを配信するものです。
※機種により「緊急速報メール」を受信できない場合や受信設定が必要となる場合がありますので、詳しくは、各携帯電話会社へお問い合わせください。
- 配信する情報は、避難指示など、緊急かつ重要な情報です。
- 携帯電話を利用する人の費用負担や事前のメールアドレス登録は必要ありません。



警戒レベルと防災気象情報

新しい5段階の警戒レベルを活用しましょう

警戒レベルとは、水害や土砂災害に備えて住民がとるべき行動を知らせるために、市町村が出す避難情報と国や都道府県が発表する防災気象情報等の防災情報を5段階に分けたものです。警戒レベルに応じた行動を、普段から確認しておくことが大切です。

また、山江村が配布している防災マップ(ハザードマップ)を活用して、自宅の災害リスクを確認し、避難場所・避難経路を決めておきましょう。

大雨・洪水警戒レベル

警戒レベル	状況	住民が取るべき行動	行動を促す情報
5	災害発生 又は切迫	命の危険 直ちに安全確保!	緊急安全確保 ※1
~~~~~ < 警戒レベル4までに必ず避難! > ~~~~~			
4	災害の おそれ高い	危険な場所から 全員避難	避難指示
3	災害の おそれあり	危険な場所から 高齢者等は 避難 ※2	高齢者等避難
2	気象状況悪化	自らの 避難行動を確認	大雨・洪水・高潮 注意報 (気象庁)
1	今後気象状況悪化 のおそれ	災害への 心構えを高める	早期注意情報 (気象庁)

※1 災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令されるものではありません。  
※2 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。  
※各種の情報は、警戒レベル1~5の順番で発表されるとは限りません。状況が急変することもあります。

### 【5段階の警戒レベルと避難行動の関係】

山江村から警戒レベル4「避難指示」や警戒レベル3「高齢者等避難」が発令された時は、「住民がとるべき行動」に基づき、必要な避難行動をとりましょう。

また、山江村から「避難指示」や「高齢者等避難」が発令されていなくても、防災気象情報がどの警戒レベルに相当するのかわかり、自らの命は自分で守る」という意識を持って自らの判断で避難行動をとりましょう。

とにかく「明るいうちの早めの避難」予防的避難を心がけましょう。